日本出版クラブ主催セミナー　　※社内ご回覧を御願い致します

2019年 出版業界を展望する

ー いよいよ始まる取次システムの転換に備えるためには ー

出版科学研究所によると2018年も書籍・雑誌の市場は縮小し、伸長を続ける電子出版市場を含めてもマイナスになっています。書店の数も1年間の新規店が84店にとどまるなど、出店意欲の衰えが心配される状況です。そんな中で、日本の出版流通を担う大手取次 2 社がいずれも「マーケットイン」「本業の復活」を掲げた中期経営計画を始動、本格的に方向転換を始めます。このような変化をどのように捉え、今後何が必要とされるのかを考えます。

ー 主な講義内容（予定） ー

- 2018年の出版市場
- コミック市場が回復した理由と今後
- 大手取次が本格的に方向転換始める
- 取次が目指す「ドイツモデル」とは何か
- 出版産業のインフラ（プラットフォーム）はどうなるのか
- 縮小が加速する日本の書店網
- 本を普及させるために問われる書店の業態転換
- 大きくなる出版業界団体の役割
- 質疑応答

※進行の都合により内容が変更される場合があります

講師 星野 渉（ほしの・わたる）氏

文化通信社 専務取締役

1964 年東京生まれ、國學院大學文学部日本文学科卒。株式会社文化通信社専務取締役。日本出版学会副会長、NPO 法人本の学校理事長、 東洋大学非常勤講師。1989 年から専門紙「文化通信」記者として出版流通、再販制度問題、電子出版、流通 EDI など、出版産業の変化を取材してきた。
著書に『出版産業の変貌を追う』（青弓社）、共著に『オンライン書店の可能性を探る―書籍流通はどう変わるか』（日本エディタースクール出版部）、『出版メディア入門』（日本評論社）、『読書と図書館』（青弓社）、『電子書籍と出版』（ポット出版）など。

◇ ◇

日時 ： 2019年4月17日（水） 15:00~17:00

場所 ： 出版クラブホール
千代田区神田神保町 1-32（神保町駅 A5 出口徒歩 2 分）
アクセスマップ https://shuppan-club.jp/access
TEL 03-5577-1771 FAX 03-5577-1772

定員 ： 120名（申込順、 定員になり次第締切ります）

参加費 ： 4,000円（出版クラブ会員社以外は 6,000 円）

会員社一覧 https://shuppan-club.jp/member

＜当日支払＞ 受付にてお名刺を一枚頂戴いたします

申 込 書 必要事項をご記入の上、FAX 送信または下記担当アドレスへメールにてお申込み下さい。

e-mail ： sugiyama@shuppan-club.jp

会 社 名	部署名	役職	
住 所	〒		
電 話		e-mail	@ 御連絡を e-mail にてさせていただきます。ご記入をお願いします。
受講者名			

このままFAXにてお申込みください

日本出版クラブ・担当 杉山知隆
FAX：03-5577-1772
sugiyama@shuppan-club.jp